



下早川小学校だより 第10号 令和7年12月23日発行



一步前へ



地域の特色や人材に学んだ 2 学期

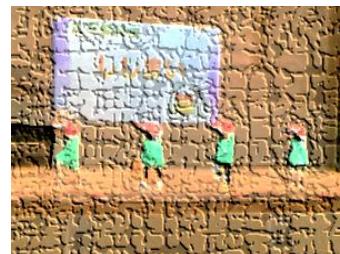
81日間の2学期が終了となります。地域の皆様をはじめ多くの方々から、教育活動を支えていただきました。子どもたちは、生活科・総合を中心として、地域の特色や人材を生かした学びに取り組んできました。体験的・探求的な学びをとおして「教科書には書かれていない大切なこと」をたくさん学びました。

「1年生」(有)朝日池総合農場からヤギをお借りし、「みなちゃん」のお世話をしてきました。みなちゃんが帰ることとなった日は、涙ぐむ子どもがいました。お世話する活動を通じて、みなちゃんへの愛着が深まり、命ある存在を大切にしようとする気持ちが育まれました。



<2年生>まちたんけんを通じて地域の「ひと・もの・こと」との出会いを広げてきました。学校周辺に止まらず、電車に乗って筒石駅や紅久、牧野製飴店にも出掛け、いろいろなお話を聞かせていただいたり、見学させていただいたりしました。子どもたちは「地域の人はやさしい」と実感しました。

＜3・4年生＞『ホタル』や『早川大花火大会』のお話を聞いたり、『岩戸舞神楽』を地域の方から習ったりし、敬老会、学習発表会、ジオパーク学習交流会で披露しました。練習を重ね、表現力を高めたことにより早川のよさを存分に伝えられました。「ミラクルおこそう！早川しあわせきらきら大作戦」大成功！でした。



＜5年生＞地域で農業を営んでおられる渡邊さんに、春から稻作について教わったり、作業を体験させていただいたしました。実際に汗を流して収穫したお米を釜で炊いていただいた味は、日常では得られない感動体験でした。日本が抱える米づくりの課題にも目を向けることができ、今後時代を担う一員として行動してくれるものと期待します。

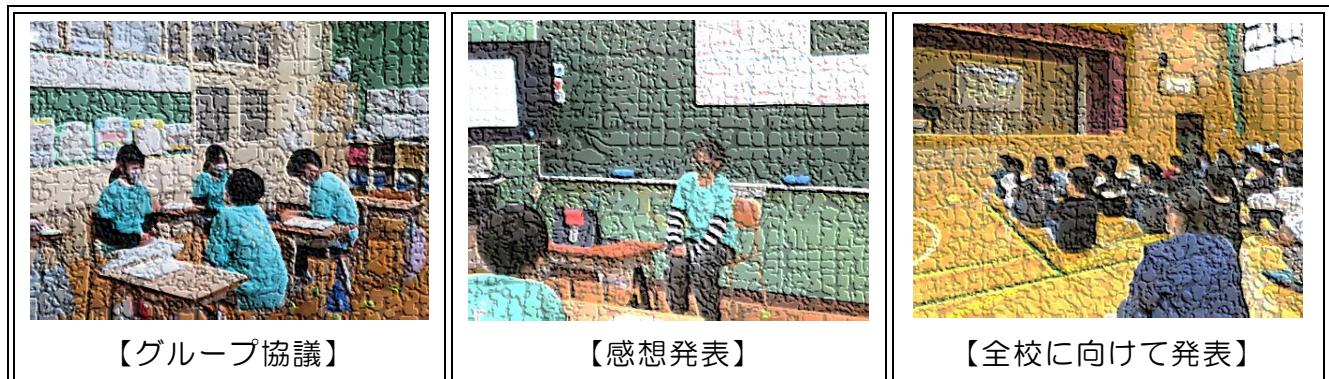
＜6年生＞キャリア教育を通じて、多くの職業や立場の方と出会いました。それぞれの仕事に対する共通する思いや願いを受け止め、自分たちが将来どのような生き方をしていきたいか、どんな大人になりたいかを真剣に考えました。まだ見ぬ自分の将来の姿に夢や希望をもち、自分らしく生きていく12名の今後が楽しみです。



いじめのない学校をめざして

11月27日（木）に「いじめ見逃しゼロスクール集会」が行われました。インフルエンザが流行していることからオンラインでの開催となりましたが、中学校全学年と中学校区各小学6年生が参加し、講演やグループ協議などをとおしていじめ問題を自分事としてとらえ、いじめを見逃さない学校風土をつくっていこうとする意識を高めました。

当校では12月10日（水）に6年生がその内容を全校に伝え、全校でいじめのない学校について気持ちをさらに高めました。



明日から

冬 休 み

お願いします



◎「SNS利用を始める子どもたち」が増えています。時代の流れから当然だと捉えています。大切なのは、SNSを含めた「メディアとの付き合い方」です。冬休み中は利用時間が増えることが予想されますので、次の2点について指導をお願いします。

① メディア利用について、お子さんと「わが家のルール」を再度確認し、守らせる。
② SNSを利用しているお子さんについては、どのように利用しているかを把握し、声掛け等をしながら、ネットトラブルの危険性を子どもたちに意識させる。

◎12/27（土）～1/4（日）は、閉校日となります。その期間は職員の出勤はありません。緊急連絡を要する場合は、下記に連絡をください。
〈下早川小学校 緊急携帯電話〉080-1370-8092

4月より教育活動におけるさまざまな面で、保護者・地域の皆様からお支えいただき、無事本年を終えることができました。職員一同、心より感謝申し上げます。

新年1月8日（木）が3学期の始業式です。明るく、元気に、スタートできるよう、子どもたちを笑顔で迎えます。みなさま、どうぞよいお年をお迎えください。

